



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行職 経理部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5323-0231
(氏名) 大澤 功
(氏名) 大久保 信隆

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	21,127	7.0	56	90.6	661	0.4	206	52.2
2023年3月期第1四半期	19,753	1.4	599	171.0	663	221.9	432	557.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 908百万円 (66.8%) 2023年3月期第1四半期 2,737百万円 (31.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.49	
2023年3月期第1四半期	7.30	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	114,594	59,184	49.9
2023年3月期	114,570	58,779	49.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 57,213百万円 2023年3月期 56,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		8.50	8.50
2024年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	1.4	2,700	3.6	2,500	4.7	1,900	19.6	32.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	63,077,770 株	2023年3月期	63,077,770 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	3,865,972 株	2023年3月期	3,865,795 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	59,211,934 株	2023年3月期1Q	59,195,124 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復が見られるものの、物価上昇は継続し、先行き不透明な状況が続いております。世界経済においても、ウクライナ情勢の長期化や世界的な金融引き締めを背景とした世界経済の減速懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、半導体不足やサプライチェーンの混乱による自動車メーカーの生産減の影響は徐々に縮小し、受注は緩やかに回復しました。

当社グループは、注力分野のパワートレイン・走行安全系向けの販売が牽引し、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は211億27百万円（前年同四半期比7.0%の増収）となりました。

利益面につきましては、受注は緩やかに回復したものの、前期の受注減に伴い生産工場の稼働が低調に推移したこと等の影響により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は56百万円（前年同四半期比90.6%の減益）となりました。また、円が対米ドル及びタイバーツで通貨安に推移したため、為替差益5億57百万円を計上したものの、営業利益の減少などにより、経常利益は6億61百万円（前年同四半期比0.4%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億6百万円（前年同四半期比52.2%の減益）となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数が増加した影響などにより、車載向けの販売が増加し、売上高は130億78百万円（前年同四半期比20.7%の増収）となりました。

利益面では、在庫販売が進み、売上高は増加したものの、生産工場の稼働率は低調に推移したこと等の影響により、セグメント利益は22百万円（前年同四半期比90.9%の減益）となりました。

(中国)

中国の自動車販売台数が減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は40億58百万円（前年同四半期比9.9%の減収）となりました。

利益面では、売上高の減少などによる生産工場の稼働率低下の影響により、セグメント利益は24百万円（前年同四半期比94.3%の減益）となりました。

(東南アジア)

タイの自動車販売台数が減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は28億88百万円（前年同四半期比14.8%の減収）となりました。

利益面では、売上高の減少などによる生産工場の稼働率低下の影響により、セグメント損失は1億70百万円（前年同四半期は3億78百万円のセグメント利益）となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が増加した影響を受けて、車載向けの販売が増加し、売上高は11億2百万円（前年同四半期比7.4%の増収）となり、セグメント利益は78百万円（前年同四半期比66.6%の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、600億98百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が24億61百万円減少し、現金及び預金が8億25百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、544億43百万円となりました。これは、主にタイの生産工場への設備投資などにより、有形固定資産が15億33百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.0%増加し、1,145億94百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、272億56百万円となりました。これは、主に賞与引当金が4億72百万円、支払手形及び買掛金が1億14百万円それぞれ増加し、電子記録債務が2億11百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、281億53百万円となりました。これは、主に長期借入金が7億81百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、554億9百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、591億84百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定が4億95百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,596	24,421
受取手形及び売掛金	17,664	15,203
電子記録債権	1,531	1,661
商品及び製品	9,691	9,691
仕掛品	4,415	4,419
原材料及び貯蔵品	3,242	3,224
その他	1,552	1,517
貸倒引当金	△41	△40
流動資産合計	61,652	60,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,786	12,970
機械装置及び運搬具(純額)	19,428	19,770
土地	7,801	7,811
建設仮勘定	4,324	5,221
その他(純額)	1,498	1,599
有形固定資産合計	45,839	47,373
無形固定資産		
のれん	40	35
その他	329	318
無形固定資産合計	370	354
投資その他の資産		
投資有価証券	3,126	3,309
退職給付に係る資産	827	833
その他	2,720	2,597
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	6,651	6,715
固定資産合計	52,860	54,443
繰延資産		
社債発行費	56	51
繰延資産合計	56	51
資産合計	114,570	114,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,265	10,380
電子記録債務	2,049	1,837
1年内償還予定の社債	342	342
1年内返済予定の長期借入金	10,327	10,327
未払法人税等	240	242
賞与引当金	552	1,025
資産除去債務	2	—
その他	3,155	3,100
流動負債合計	26,936	27,256
固定負債		
社債	5,765	5,765
長期借入金	21,472	20,690
退職給付に係る負債	153	166
資産除去債務	404	405
その他	1,057	1,125
固定負債合計	28,853	28,153
負債合計	55,790	55,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,310	22,310
資本剰余金	16,966	16,966
利益剰余金	14,171	13,874
自己株式	△3,136	△3,136
株主資本合計	50,311	50,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,198	1,369
為替換算調整勘定	5,455	5,950
退職給付に係る調整累計額	△118	△121
その他の包括利益累計額合計	6,535	7,198
非支配株主持分	1,931	1,971
純資産合計	58,779	59,184
負債純資産合計	114,570	114,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	19,753	21,127
売上原価	16,797	18,535
売上総利益	2,955	2,591
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	881	872
賞与引当金繰入額	57	163
退職給付費用	5	14
貸倒引当金繰入額	△0	1
その他	1,412	1,484
販売費及び一般管理費合計	2,356	2,535
営業利益	599	56
営業外収益		
受取利息	1	8
受取配当金	66	62
受取賃貸料	18	18
為替差益	32	557
その他	36	88
営業外収益合計	155	735
営業外費用		
支払利息	58	77
支払手数料	3	5
租税公課	17	10
その他	11	37
営業外費用合計	91	130
経常利益	663	661
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	40	93
投資有価証券評価損	—	58
特別損失合計	40	152
税金等調整前四半期純利益	623	508
法人税等	167	305
四半期純利益	455	203
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	22	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	432	206

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	455	203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	170
為替換算調整勘定	2,306	538
退職給付に係る調整額	△14	△3
その他の包括利益合計	2,282	705
四半期包括利益	2,737	908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,594	869
非支配株主に係る四半期包括利益	142	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	10,833	4,502	3,390	1,026	19,753	—	19,753
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,833	4,502	3,390	1,026	19,753	—	19,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	212	3,955	3,730	—	7,899	△7,899	—
計	11,046	8,458	7,121	1,026	27,652	△7,899	19,753
セグメント利益	248	432	378	47	1,106	△506	599

(注) 1. セグメント利益の調整額△506百万円には、セグメント間取引消去△206百万円、全社費用△300百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	13,078	4,058	2,888	1,102	21,127	—	21,127
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,078	4,058	2,888	1,102	21,127	—	21,127
セグメント間の内部 売上高又は振替高	431	3,135	3,394	—	6,961	△6,961	—
計	13,509	7,193	6,283	1,102	28,088	△6,961	21,127
セグメント利益又は 損失(△)	22	24	△170	78	△44	100	56

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額100百万円には、セグメント間取引消去391百万円、全社費用△291百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。